

非接触型の検温器
山梨中央銀と連携も

N. ジェン

金融機関は、N. ジェンが販売する非接触



赤外線や顔認証システムを利用した非接触型の検温器

型の検温器の導入を、取引先に提案して事例が増えていく。ウィズコロナに対応した取引先支援を連携して進めている。

特長は、端末（iF LYNリユーシヨンスジャパン製）に搭載した赤外線や顔認証システムを利用し、非接触

で検温できる点。マスク着用中も検温可能で、自由に設定できる基準温度を超えるとアラームが鳴る。検温時に担当者を配置する必要も無い。

山梨中央銀行練馬法人営業所は、「人手を

かけない検温で生産性の向上にもつながる」と判断し、コンサルティング業務の一環として取引先数十社に提案。7月から解体工事などを手掛ける東興業と埼玉県内のディスプレイスクリーンが導入した。

導入先では「脇に挟んだりハンディタイプの検温器よりも衛生的でスピーディー」「検温に人員を割かなくなっ」と好評。N. ジェンは「今後、従業員の勤怠管理機能もプラスできるよう準備を進めている」としている。